



白光中通信

【白光中学校重点目標】

互いの考えを伝え合い、自らの考えを発展させ、表現できる生徒の育成

大牟田市立白光中学校

R 7 . 6 . 1 2 (木)

発行 藤井 清午

第 3 号

【体育会が終了しました】

- 雨天のため1日延期となった体育会が、5月23日（金）に無事開催されました。各ブロックとも大会当日は大変熱が入り、競技も応援も盛り上がりを見せました。結果は後半得点を次々と重ね追い上げを見せた黄ブロックが見事優勝を飾りました。おめでとうございます。また、赤ブロック・青ブロックも、黄ブロックに負けないまとまりと一生懸命のプレーを見せてくれました。

早い時期から計画や準備を行い体育会を支えてきた生徒会リーダーの人たち、ブロックを必死にまとめ盛り上げてきたブロック長はじめブロックリーダーの人たち、そして、ブロックや学級の各係を担当した人たち、お疲れ様でした。多分たくさん苦労した人ほど、終わった後の達成感は大きかったのではないのでしょうか。

閉会式で述べましたが、誰かがミスをしたとき、他のブロック員がそれをカバーし声かけなどをしてくれるようなそんな素敵なブロックになっていたなら、体育会は成功だと思います。ぜひこの体育会で育てた「まとまり」や「仲間のミスを認めてカバーする雰囲気」を、これからの生活にもつなげていってほしいと思います。



【平和に関するメッセージ動画について】

- 夏が近づくと、沖縄戦や空襲、原爆投下、戦地からの引き揚げ等、戦争や平和に関するニュースやテレビ番組、新聞での特集が増えてきます。戦争の終結が8月であり、全国や地方での戦没者追悼式、広島・長崎の平和祈念式典等が毎年8月に開催されていることから、夏に戦争や平和に関する特集等が多く行われるでしょう。



日本では、戦後80年間他国や他地域との争いもなく、戦争体験のない人々がほとんどになってきました。しかし、世界では、ウクライナやパレスチナ・ガザ地区をはじめ、2025年現在59もの紛争が起きているそうです。戦争や紛争はなくても、国や地域同士が緊張状態にあるところも少なくありません。



日本のように、平和に毎日を過ごすことができるのは、大変ありがたいことです。しかし、それに慣れ、世界の状況に目を向けず、戦争の悲惨さや平和のありがたさについて何も考えず無関心になることは、とても危ないことだと思います。なぜなら、日本で

も歴史問題や国境問題、貿易問題等、国家間の課題をいくつも抱えており、戦争に巻き込まれる可能性もゼロではないからです。1年中いつも戦争や平和について意識し続けるのは難しいですが、毎年報道やニュース、学校での平和学習等をきっかけとして、平和の尊さについて考えてみましょう。

さて、白光中学校のホームページには、平和に関するメッセージ動画が18作品載せられています。これは2年前の白光中2年生の人たちが、総合学習や国語の授業で平和について学んだことをもとに作成したものです。生徒たちが紙芝居を朗読し、平和へのメッセージを述べています。ぜひ視聴してみてください。

命の紙芝居朗読と、平和へのメッセージ



【表彰】

大会・行事	成績	入賞者・入賞部
大牟田市第67回「水道週間」標語・図案 ※ 標語・図案ともに表彰は2学期に行われます。	【標語】一般の部 ・最優秀賞 ・入選 ・入選	3年 「水道水 ゆたかな未来 花ひらく」 2年 「やりますねえ ひねって出る水 うんおいしい！」 2年 「部活中 水を飲んだら 生きかえる」
	【図案】一般の部 ・最優秀賞 ・入選	3年  3年 
大牟田中学校選手権軟式野球大会	・優勝	野球部 ※ 野球部は、後日行われた地区大会で勝ち上がり、5月31日に福岡市で開催された県大会に出場しました。
第23回美術部合同スケッチ大会	・MY BEST賞	3年 